

WSI通信 Vol. 3

NAGASAKI UNIVERSITY 2018. 2
Work Style Innovation

「長崎大学ワークスタイルイノベーション（WSI/働き方見直しプログラム）」は、ライフイベントおよびワークライフバランスに配慮した職場環境の実現を目指し、それぞれの業務・職場における課題改善にPDCAサイクルで取組むプログラムです。

「WSI通信」では、参加チームの取組の様子や、働き方見直しに役立つ情報・ツールなどをご紹介します（季刊予定）。

来年度の参加チームを募集しています

今注目の働き方改革に
取り組んでみませんか

- 募集チーム：4チーム
- 申込み・問合せ：ダイバーシティ推進センター
(内線3472/omoyai_working@ml.nagasaki-u.ac.jp)

※詳しくは裏面チラシをご覧ください。

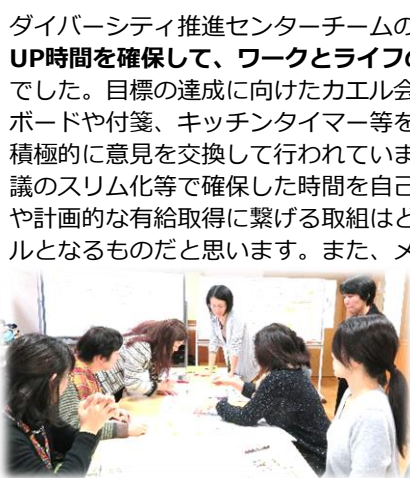
地域包括ケア教育センター



地域包括チームは、ゴールイメージを「人と人をつなぐための業務の見える化」として、とても順調に取り組まれました。

スペシャリストの集団で週に1、2回しか来られない方もいらっしゃる中で、朝メールのコメント欄をうまく活用されてコミュニケーションをとられ、課題だった「共有フォルダの整理」、「年間行事予定表」や「引き継ぎ書」の作成に、それぞれ担当者を決めて取り組み、次々に完成されました。また、「整理」や「調べもの」など、後回しのなってしまうがちなことに使う時間を「スキマスイッチ」と命名して、積極的に活用されていたことも面白い取り組みだったと思います。（田川）

ダイバーシティ推進センター



ダイバーシティ推進センターチームのゴールイメージは「1UP時間を確保して、ワークとライフの両立モデルになる！」でした。目標の達成に向けたカエル会議、定例会ではホワイトボードや付箋、キッチンタイマー等を活用し、メンバー全員が積極的に意見を交換して行われていました。業務の効率化、会議のスリム化等で確保した時間を自己研鑽のための1UP時間や計画的な有給取得に繋げる取組はどこの職場においてもモデルとなるものだと思います。また、メンバーの全員が前向きに

取り組んで行こうとする気持ちを共有していたことが、コミュニケーションが活発で良い雰囲気を作り出していました。（草村）

病院生活習慣病予防診療部／栄養管理室

ゴールイメージは「業務もDIET～食事仕事もバランスよく～」とてもキャッチーです。初の2チーム合同（生活習慣病予防診療部と栄養管理室）の取組みとあり、業務も幅広く何から解決すべきか？かなり悩んだ末、課題について「効果と実践」の関係から更に「具体的な達成内容」と2段階に分類。まずは「ユニフォームを一新し院内での見える化やチームのモチベーションUPを図られ、次にカンファの時間管理を行い、チーム医療活動前の情報収集時間を減らすことで生まれた時間をベッドサイド訪問に使い患者さんへ還元されました。これは患者さんだけでなく他医療職とのコミュニケーション時間も増えたことになり新たな効果を生んでいます。また、超勤要因業務を分析し個人で対応の差が生まれぬようルール化し、「受けない」といった業務の切り分けもされているところが素晴らしいです。（伊藤）



※薬学部チームはvol.2に掲載しました。

最終報告会を開催しました

平成30年1月12日（金）、病院多目的研修室にて最終報告会を開催しました。冒頭、伊東ダイバーシティ推進センター長からの挨拶があり、引き続き、各チームの代表より、チームの取組内容・成果の報告がありました。どのチームも、各々が掲げる目標を達成するために様々な取組を行い、非常に高い成果を出しているように感じられました。また、河野学長より、この取組が大学全体へ広げられるよう、WLBに効果的な方法を見つけてほしい旨の言葉もあり、今後の活動が期待されています。（野崎）





長崎大学 ワークスタイルイノベーション (働き方見直しプログラム)

ライフイベントおよびワークライフバランスに配慮した職場環境の実現を目指し、それぞれの業務・職場における課題の改善に、PDCAサイクルで取り組むプログラムです。
業務分析ツール「朝メール・夜メール」を活用したり、専門コンサルタントの支援を得ながら、業務の見える化や効率化、タイムマネジメント等に対する意識改革を推進します。

平成30年度の参加チームを募集中!!

働き方見直しの社会的な機運が高まる中、ダイバーシティ推進センターでは「長崎大学ワークスタイルイノベーション」を平成27年度より部局横断的に実施しています。これまで各部局から任意で選出された12チームが参加し、時間管理意識の醸成、無駄の削除、モチベーションアップ、関係の質の向上などの改善が見られました。この度、本取組に来年度参加いただけるチームを募集いたします。

働き方に係る課題は職場や業務により様々です。本プログラムは、業務組織単位へのアプローチを特徴としており、大学特有の多様な職場環境にも効果が高い仕様となっています。また、業務の効率化、情報共有などに有効な“ツール”や“ノウハウ”も、学内外の専門コンサルタントより学ぶことが出来ます。

関心のある方、より詳しい説明をご希望の方など、ぜひお気軽にお問い合わせください。

1. 募集チーム：4チーム

- ※研究室、部・課、センターなどの業務組織で、1チーム5名～10名程度。
- ※教員、職員の別は問いません（混成チームも歓迎）。
- ※自薦、他薦問いません。

2. 募集期間：平成30年5月中旬まで（随時受け付け）

3. プログラムの実施期間： 平成30年6月頃～平成31年1月頃（約8ヶ月間）

詳しくは
こちらをどうぞ



【参加申し込み・お問い合わせ】

国立大学法人長崎大学 **ダイバーシティ推進センター**

TEL: **095-819-2889** (内線: 3472) FAX: **095-819-2159**

MAIL: omoyai_working@ml.nagasaki-u.ac.jp <http://www.cdi.nagasaki-u.ac.jp>

